

議長就任のあいさつ



⑨ 今泉文克 (鏡沼)

この度の臨時議会におきまして、議員各位のご推挙をいただき議長の要職に就任することとなりました。

誠に身に余る光栄でありますとともに、その責任の重さをひしひしと感じている次第であります。

議会は、それぞれの主義主張を異にする議員によって構成されているとはいえ、議長としての職務を全うするためにも、公正、公平を旨として、「町執行の監視役」と位

置つけ、円満で活発な議会運営を目指して、誠心誠意最善の努力を尽くす所存であります。

現在の鏡石町は多くの課題を抱えており、財政の健全化や行政改革への取り組みは大変重要となっております。

議会は町民のために審議し、決定をしていくことが基本でありますので、町民皆様のご支援とご協力を心からお願ひ申し上げます。就任のあいさつといたします。

略歴

昭和22年10月25日生 (61歳)
当選3回
鏡石町農業委員会会長、
総務文教常任委員長、
議会運営委員長を歴任

町議会の構成が変わりました

議長に今泉文克議員が就任

第4回町議会臨時議会が4月30日(木)行われました。新しい議長に今泉文克議員、副議長に根本重郎議員が選出され、各委員会などの構成が変更となりました。ここでは、臨時議会で議決された内容と新しい町議会の構成をお知らせします。

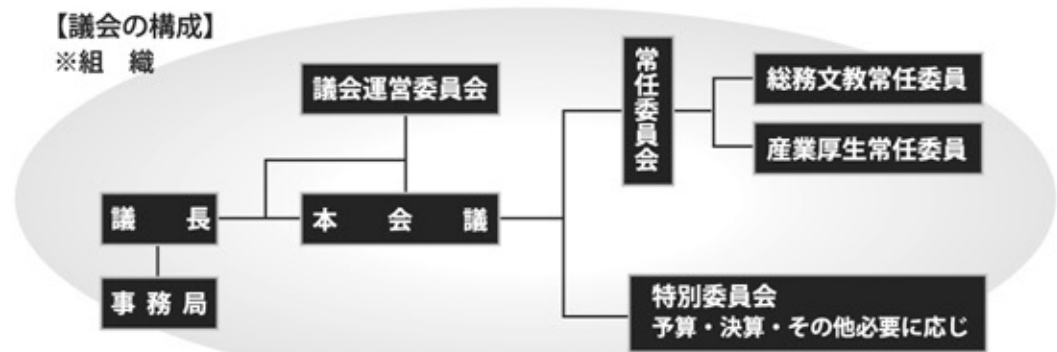
報告12件、議案1件を議決

第4回町議会臨時議会では、町税条例等の一部を改正する条例、町国民健康保険税条例の一部を改正する条例、町一般会計を含む各特別会計補正予算を専決処分した事件が承認され、防災行政無線機購入契約の締結に関する議案が議決されました。

専決処分とは、地方公共団体の長が議会の議決などを得なければならぬ事件について、地方自治法の規程に基づいて議会の議決、決定の前に地方公共団体の長が処理する

【議会の構成】

※組織



※議員定数

- 議員定数減少条例 (昭和30年3月) 法定数 26人 町条例定数 16人
- 議員定数条例 (平成14年12月) 法定上限数 22人 町条例定数 14人 (平成15年4月統一選挙から)

【議会の傍聴】

町民の皆さんが自分たちの身近な問題が、どのように審議され、決定されていくか、また、皆さんが選んだ議員さんが、どのように意見や要望を反映させてくれているのかなど、会議の状況を傍聴することができます。傍聴は、簡単な手続きでできますので、お気軽にお出かけ下さい。

議員紹介

議席番号順 (※○内の数字は議席番号)



各委員会の構成を決定

臨時議会では、議長、副議長が選出されたほか、各常任委員会などの構成が決定されました。

各委員会の構成は次のとおりです。

- 議長 今泉文克
- 副議長 根本重郎
- 常任委員会
 - 町事務は、広範多岐にわたっているため、数多くの案件を迅速に処理することは困難になります。このため、議会の内部機関として2つの常任委員会が設置されています。
 - ◎総務文教常任委員会
 - この委員会では、企画、総務、財政、教育関係の調査や審査を行います。
 - 委員長 深谷莊一
 - 副委員長 円谷寅三郎
 - 委員 今駒隆幸、仲沼義
 - ◎産業厚生常任委員会
 - この委員会では、産業経済、土木建設、厚生関係の調査や審査を行います。
 - 委員長 柳沼俊行
 - 副委員長 今駒英樹
 - 委員 根本重郎、渡辺定己、大河原正雄、菊地栄助、円谷寛
 - ◎議会運営委員会
 - この委員会は、議会の運営が円滑に行われるよう設けられています。
 - 委員長 菊地栄助
 - 副委員長 円谷寅三郎
 - 委員 根本重郎、今駒英樹、柳沼俊行、深谷莊一、小貫良巳
 - ◎広報委員会
 - この委員会は、議会の広報紙である議会だよりを発行するにあたり、編集を担当する委員会です。
 - 委員長 根本重郎
 - 副委員長 小貫良巳
 - 委員 今駒英樹、柳沼俊行、深谷莊一、菊地栄助、円谷寅三郎